平成 25 年 11 月 11 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 リ プ ロ セ ル
代表者名　代表取締役社長　横山　周史
（コード番号：4978）
問合せ先　取　締　役　経営管理部長　片山　浩美
（TEL.045-475-3887）

カスタムメイドの iPS 疾患モデル細胞「ReproUNUS™」販売開始のお知らせ

当社は、タカラバイオ株式会社（本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：仲尾　功一、以下「タカラバイオ」）との協業のもと、新たに、カスタムメイドの iPS 疾患モデル細胞「ReproUNUS™（リプロウナス）」の販売を開始することをお知らせ致します。

本製品は、ヒト iPS 細胞に、タカラバイオが提供する遺伝子改変技術を用いて様々な遺伝子（疾患関連遺伝子を含む）を導入し、さらに当社の分化誘導技術を用いることで、様々な疾患モデル細胞を作製します。研究対象の遺伝子は製薬企業や大学によって異なりますが、本技術を用いることで、顧客ニーズに幅広く対応したカスタムメイド細胞の提供が可能になります。

弊社では、すでに 2012 年 7 月より、同様の遺伝子改変技術を用いたアルツハイマー病モデル細胞を提供しておりますが、ご提供開始以来、製薬会社、アカデミアのお客様などから、本技術を用いたカスタムメイド細胞のご提供に、多くのご関心をいただいてきております。また、iPS 疾患モデル細胞は、創薬スクリーニングや病態解明研究への応用に多大な期待が寄せられています。今後は、アルツハイマー病に加えて、より多様な疾患に対応した iPS モデル細胞を提供して参ります。

当社は、本製品を通して、iPS 細胞事業を拡大し、より一層、医薬品の候補化合物の薬効や毒性の判断、病態解明の研究などに貢献していきたいと考えております。
当社では今後とも、創薬や、再生医療などの最先端医療への貢献を積極的に推進して参ります。

以上